

中学校部活動の休日における地域移行に係るアンケートについて【結果】

- 1 対象 (1) 生徒用 中学校1～3年生徒
(2) 保護者用 小学校4～6年保護者、中学校保護者
(3) 教職員用 中学校部活動担当教諭

2 期間 令和4年5月27日(金)～6月5日(日)

3 方法 Google formによるWeb方式

4 結果

(1) 生徒

①あなたが現在所属している部活動は、あなたがやってみたい種目の活動ですか。	
そのとおり	70%
他にやってみたい種目はあるが、中学校にはその活動がない	20%
やってみたい種目ではないが、他にやりたいこともないので所属している	10%

②部活動の加入が自由記述になった場合、学校の部活動に参加しますか。	
加入する	76%
加入しない	24%

③休日の部活動を地域が担う場合の活動方針として望むものに近いのはどれですか。	
運動や活動を楽しんで行うことを目的とした方針	56%
技術指導を目的とした方針	8%
技術指導に加え、大会等でよい成績を収めることを目的とした方針	23%
方針にはこだわらない	13%

④地域移行についての自由記述

- ・特にありません。
- ・卓球部に入りたいです。
- ・大会がもうすぐの時ならまだしも、休日を奪ってまで部活をする必要はないと思います。場所は、できれば広いところで設備のいい所の方がいいと思います。
- ・誰が指導するのか知りたいです。
- ・特にないですが、僕は今の顧問の先生がいいです。
- ・地域で、指導してくださる方がおられないことがあるかもしれないので、学校の先生に指導していただきたいです。

(2) 保護者

①休日の部活動を地域又はスポーツクラブが担うことについてどう思いますか。	
賛成である	40%
どちらかという賛成である	36%
どちらかという反対である	16%
反対である	8%

地域移行に賛成である理由
・子どもがやりたいスポーツが学校の部活にないから。 ・先生の負担を軽減できる。 ・教員の負担が重いから。 ・教員の働き方改革には必要だと思うから。 ・先生の休日が確保できるから。 ・子どもは地域で育てるものだから。 ・学校によって希望する部活がない場合もあり、機会が均等でないのに学校の活動として強制加入させられる現状が不適切。やりたい人、できる人だけですればよい。 ・専門的な指導が受けられる。中学校の部活動は顧問の先生が専門の指導ができない場合がある。 ・教師が週末休めないのは問題だから。 ・特に不満を感じていないから。 ・休日の練習を増やしてほしいから。 ・本格的な指導者によるものであれば賛成です。 ・やりたければ、土日もやりたいかなと思う。 ・活動内容を今よりは選ぶことができるから。 ・すでに地域のスポーツに参加しているため。 ・指導してもらえるのであれば地域移行にこだわらない。 ・強くなって欲しいので、練習をたくさんしてほしいから。 ・先生に負担がかかるのを軽減できると考えるため。 ・教員の負担を減らすべきだと思う。 ・監督を含め、外部指導者に委託し、先生は、部長的立場で、運営してはどうでしょうか。 ・多様な活動の場所ができるから。 ・子どもたちに運動の機会を作りたい。
地域移行にどちらかという賛成である理由
・先生方の負担軽減のため。また、子どもたちの選択肢が増えるから。 ・専門の先生に厳しく指導してもらいたい。 ・先生の負担が減るのなら賛成。 ・休日にも練習できるのは良い事だと思うから。 ・地域と子どもが繋がるきっかけになるから。 ・学校により、全くそのスポーツについて知らない人が顧問になることがあり、子どもも保護者も困ることがあるから。 ・中学校にはバドミントン部が無いから、スポ少と一緒にできたら良いと思う。 ・人数が少なく団体戦に出場できない時とかある。中学生とスポ少年と協力し試合に出したい。 ・学校の先生の負担軽減のため。

- ・休日もだと指導者の負担にならないかどうか。強くしてあげたい指導者と生徒のやる気の温度差があると、感謝の気持ちを忘れた態度をとる子が出てくる可能性がある。
- ・中学校部活では教員の負担が大きい。人格や指導方法、適任の指導者であれば賛成であるが、何を基準に指導者を選定するのか不明。
- ・学校側の負担が減るのはいいと思うが、外部コーチの行きすぎた指導などがあれば子ども達の心理的負担になることも考えられるため。お互い納得のいく良好な関係で指導していただけるならありがたいです。
- ・教員の働き方改革に賛成できる。生徒の多様なニーズに応じた選択肢を作る事ができるのに賛成。
- ・先生への負担が減らせるから。
- ・部活動の先生と外部指導者の考え方、方針等による相違があった場合、生徒が戸惑うことが考えられます。（経験上）そして実際、大会のときは先生が指導されるため、外部指導者の方が休日密に指導されてしまい試合にいらっしやらない場合、メンタル的に心配があります。
- ・しっかり指導、見ていただければそれでよい。
- ・違う視点からの指導も良い。
- ・指導者がちゃんというならいいと思う。探すのも大変だと思うが。
- ・地域の方との交流にもつながるし、専門的知識を持っている方に指導してもらえたら子どもたちのためにもなるから。
- ・学校とは違う環境で、学校の友達とは違う子と接することが、将来に繋がる良い経験になると思うから。

地域移行にどちらかというと反対である理由

- ・部活の練習は土日休みでも良いのではと思う。
- ・活動時間が指導者の都合に合わせなければならなくなるから。
- ・送迎が大変だから。
- ・地域に関わる人がいるのか心配だから。
- ・中学校の運動部がスポ少の練習に参加することをイメージすると、小学生にとってはメリットが大きいけど指導者の負担が増えるのではないかと。指導者はほぼボランティアで指導してくれているので、何らかの手当が必要だと思う。また、吹奏楽部について、地域とは何を指すのか。三朝町内に吹奏楽団があるならともかく、イメージが湧かない。
- ・指導者の指導方法や考え方、価値観による。
- ・家庭の負担が増える。まだ不明な点が多い。
- ・指導できる指導者であれば問題ないが、指導者の都合により練習の有無、時間、場所がころころ変わると保護者としても負担となる。
- ・学校での様子を把握できないから。

地域移行に反対である理由

- ・中学校の部活を学校単位でするなら、学校が責任を持つべき。地域やクラブチームで担うなら学校は一切関わりを持つべきではない。指導者が、仕事として専念できるくらいの報酬が払えるとは思わない。
- ・保護者の送迎やスポ少みたいに育成会を作らなければならなくなった場合、保護者の当番などもあって負担が大きくなる。仕事もあるので。
- ・平日と休日で指導者が異なるべきでない。同じ指導者が一貫性を持って指導していくべき。
- ・なぜ変えていかなければならないのか。現状からみて、良くなるどころと悪くなるどころを比べられるほど情報がないので判断できない。

- ・都会と違い、地方には受け皿がなく、指導者の確保も不十分であり、地域移行は拙速である。
- ・指導者がいるか。夜遅くの活動は学習面等で不安がある。

②休日の部活動を地域が担う場合の活動方針として望むものに近いのはどれですか。

運動や活動を楽しんで行うことを目的とした方針	35%
技術指導を目的とした方針	16%
技術指導に加え、大会等でよい成績を収めることを目的とした方針	28%
方針にはこだわらない	21%

③地域移行後は、学校の活動ではないため、指導者の報酬や参加者の保険料等は、基本的に受益者負担となる見込みです。このことについて、どう思いますか。

賛成である	32%
どちらかという賛成である	35%
どちらかという反対である	21%
反対である	12%

受益者負担に賛成である理由

- ・指導者に負担になるのもいけない。指導者にも、責任を持ってもらいたいから。支払うことで、今の部活のように保護者の当番などの役をしなくて良いなら報酬を払って任せてしまいたい。
- ・時間を子どもたちのために使ってもらっているから。
- ・スポ少でも同様ならば賛成です。
- ・それが当たり前になっていかないと、ボランティア活動になり、将来的に指導者がいなくなるかもしれない。活動費を出すことで、指導者に責任が生まれると同時に、教えてもらう側も何かあったときに声が出しやすい。
- ・仕方のないことだと思う。
- ・活動内容や方針、加入者数などさまざまな要因で費用は異なるので、団体ごとに受益者が負担するのがよい。行政からの財政支援はあってもよいが人数あたりでの定額支給などとして不公平にならないよう行うべき。
- ・自己責任だから。
- ・学校の活動ではなく指導者に専門的に教わるなら、費用の負担は当たり前だと思う。現在の部活動も顧問の先生の負担になっているのではと感じる事が多い。
- ・指導に理解があり、満足感が持てるなら賛成です。
- ・依頼するのだから当然とは思いますが、指導者にも誰（受益者）に対する責任を負っているか自覚してもらうために必要です。
- ・引き受けてくださる方がおられるならそれでいいと思う。
- ・費用に見合わないのであれば参加しないという選択肢ですね。
- ・指導してもらうのであれば当然のことだと思うから。
- ・指導者は時間を割いているので当然だと思います。
- ・学校の活動である無しにかかわらず、我が子の活動に対してかかる費用は、保護者が負担するのは当たり前だと思うので、賛成です。それぞれの分野に熟知した指導者に教えてもらえるなら、部活動以上の質を望みたいと思います。

受益者負担にどちらかという賛成である理由

- ・教育課程外の活動に対して保護者が負担するのは当然のこと。現在もクラブチーム等で活動している子は家庭が負担している。
- ・問題はないと思うから。
- ・参加者の意志による活動であるためやむを得ない。
- ・ボランティアでお願いすることは難しいから。
- ・受益者が負担するのは当然の事と思うが、部員の中に負担金を払えない生徒がいる場合どうするか。個々の休日における部活動の考え方が違う場合どう折り合いをつけるのか等疑問が残る。
- ・地域移行になると仕方ないかと思う
- ・地域移行の指導内容と選手の求める指導がマッチしていれば、受益者負担は納得できる。ただ、中途半端な地域への投げ出しであれば反対です。
- ・きちんと指導していただけるのであれば賛成です。
- ・ボランティアではないので、受益者負担になることは分かりますが、どのくらいの負担額になるのか不安も感じます。部員数の変動にも影響されるのかとったりもします。
- ・保険料は個人負担でよいと思います。指導者の報酬は、スポ少のように町に負担がいいと思います。
- ・目的に合った指導が受けられるのであれば仕方ないと思う。
- ・この方向でいかれると、部活動というよりは、休日はスポーツクラブに所属して活動するイメージになります。ということは、方針によっては参加は自由もありえるということになってしまえば部活動の意味がよくわかりません。スポーツクラブであれば、負担はやむを得ないですが、部活動のまま費用負担が必要というのは出費が気になります。
- ・お互いに無理の無い程度にしたい。
- ・指導者の負担が増えるので、ある程度は仕方ない。
- ・仕方ないことだと思うが、行政の補助があっても良いと思う。

受益者負担にどちらかという反対である理由

- ・活動参加をしやすくするため家庭に負担をかけない方がいいと思うから。保険料については負担してもいいと思います。
- ・費用が家庭の負担となるのではないかと心配だから。
- ・指導者の報酬は町がお願いしているため、町から出してもらいたい。
- ・何か言ってくる保護者がいそうだから。
- ・各部活動に年1回でも良いです。活動費を一律いくらって頂く事ができれば嬉しいです。
- ・全部負担は部活動をするのが難しい家庭もあると思います。
- ・足りない部分を部費として各々から頂くって感じはどうですか。
- ・外部に指導をお願いする形を決定事項として何の選択肢もなく進められているのに、指導者への報酬、保険は部員の保護者の負担ですというのはどうなのでしょう。町からの補助は出ないものなのでしょう。部活動の入部が強制じゃないなら理解できますが。
- ・部によってばらつきが出る気がするため。
- ・指導者を専属で探す場合、最低月20万から、30万程度の報酬が必要となる。それを、小人数の部活動で負担するのは現実的ではない。部員が百人とかいけば違うが。学校終わりの2時間とか、休みの日の半日程度とか都合よく時給程度で、指導してくれるのは定年して働いていない人しかいない。都会では沢山人がいて、条件に合う人がいるかもしれないが、田舎で同じ条件ですべての部活動の指導者を探すのは不可能。実質指導者がいなければやりたい子どもだけいても、休部または、廃部しかない。
- ・指導者が来れない、参加できない日が多い場合などの報酬について、不明確です。

- ・教員の働き方改革のために費用負担が増えるのは違和感がある。
- ・教える立場の方もその時間を削って指導しているから、人数などでどうなるのか。

受益者負担に反対である理由

- ・負担の額によっては、やりたいことができない可能性もある。
- ・部費が高くてつきそう。
- ・費用負担が大きい。
- ・報酬を出さないといけないなら、地域移行は反対です。
- ・単純に、無かったものが負担となって課されるため。
- ・家庭の経済的格差から、活動できる子とできない子に差ができることが明白だから。
- ・今後も学校教育として行うべき。

④地域移行についての自由記述

- ・指導者の指導方針が気になります。指導者への指導もしっかりしていただきたいです。
- ・地域移行でも良いが、親の役割等の負担が増えないようにしてもらいたい。
- ・初めは上手くいかないこともあると思うが、できることは保護者や地域の立場で協力していきたい。
- ・きちんと専門の先生がいるなら賛成。強く厳しくしてもらえるなら。
- ・地域にどういう活動があるのかよくわからないのが実際です。
- ・送迎が負担になる。
- ・地域の宝である子どもたちを、地域のマンパワー(特に積極的に活動できる壮年)で支えていく時代です。
- ・地域移行は双方にメリットがあると思います。
- ・平日の部活が中途半端にならないか心配です。
- ・他の学校との差ができないか。
- ・指導者の熱い思いも大事だが、子どもたちの思い(この活動を通してどうなりたいか)の方を大切にしてもらいたい。
- ・平日も同時か、なるべく早期に移行するべき。
- ・働き方改革のためだけで進めないでほしい。保護者の負担も考えてほしい。
- ・地域の過大な負担とならないようにしてほしい。
- ・早期実現を望む。
- ・この小さな町で地域移行による指導者確保は出来るのか心配である。
- ・地域移行の目的はなんですか。教員の負担軽減なのか、競技の強化なのか、とり方によって回答内容は変わると思います。強化目的でクラブチーム化するのであれば、本格的な取り組みが必要だと思います。
- ・子どもが少ないので、練習にならない、試合に出れないという部活動も出てくると思うので、小学生と中学生が協力し合えるのは良いと思う。
- ・地域移行によって指導者の個性がより反映されることになるかもしれないと思うが、学校生活とは別になるので、忌憚なく希望や意見を主張できるのではないかと思います。
- ・保護者が指導者を辞めさせるような事はやめてほしい。
- ・休日指導者の選定の決定権はその部に所属している部の部員か保護者か、学校側が検討されるのか教えて頂きたいです。小学校のスポーツ少年団は保護者会の権限で監督や指導者の継続を依頼する事が可能でした。休日に指導される方の指導方法についての全般的な責任は誰になるのでしょうか。既にスポ少で指導していただいている方が中学校でも継続となると不安な面も多々あります。

- ・三朝町内の活動であれば参加がしやすいが活動場所が遠くなると送迎が難しく参加もできないことが多く負担もある。
- ・きちんと、学校と地域指導者と連携の取れた指導をして頂き、生徒が迷うことなく活動し成績が残せるようにして頂ければと思います。
- ・個人の目的に応じた活動が選択できるようになるとあるが、総体など学校の大会参加はどうなるのか。今は休日だけだが、今後平日移行も検討していくということなので。
- ・誰かが「負担」を強いられるのであれば、休日は無しでいいと思う。
- ・国の言いなりで、見切り発車で地域移行をすることだけは絶対に避けて頂きたい。三朝町として部活動を通してどんな生徒を育てたいのか、ビジョンを明確にして、そのための制度設計を時間をかけてしっかり検討して欲しい。
- ・平日もとなると不安しかありません。
- ・保護者説明会なども早めにあった方がいいと思う。
- ・実施地域の情報など参考にしたい。
- ・休日だけではなく、平日も移行する方が働き方改革に繋がると思います。
- ・地域だけでは支えきれない。
- ・三朝単独での活動はほぼ不可能。いくつかの市町村と合併していくしかない。それは。寂しい。

(3) 教職員

①現在、指導可能な部活動を担当していますか。	
指導可能な部活動の担当をしている	67%
指導可能な部活動はあるが、別の部活動を担当している	17%
指導可能な部活動はあるが、部活動を担当していない	0%
指導可能な部活動はないが、部活動を担当している	16%
指導可能な部活動はなく、部活動を担当していない	0%

②休日の部活動を地域又はスポーツクラブが担うことについてどう思いますか。	
賛成である	59%
どちらかという賛成である	33%
どちらかという反対である	8%
反対である	0%

地域移行に賛成である理由	
・休日だけでなく、平日についても移行すべきだと思います。 ・教員の負担軽減につながるから。 ・休日の半部分が部活動指導で費やされ、疲れが取れない。 ・休日にたくさんの先生が関わっておられる分、その先生の家庭はほったらかしになっているから。 ・時間のゆとりが持てる。 ・勤務等時間【実働時間】の削減により、自身・生徒の自由活用時間がより確保でき、他の活動の質の向上を期することができると考えられるため。 ・担当者の時間的な負担が大きい。	
地域移行にどちらかという賛成である理由	
・賛成だが、綺麗に移行ができず、なし崩しにならないようにして欲しい。 ・教職員の負担は多少は減るかもしれないが、完全移行は難しいと思うから ・専門外の教員の指導は厳しいから。また、時間外労働だから。 ・教員の負担軽減になるから。	
地域移行にどちらかという反対である理由	
・社会体育との連携をきちんとした上で進めて欲しい。見切り発車だけは避けていただきたい。	

③休日の部活動が地域移行となった場合、どのように部活動と関わりますか。	
できれば休日に部活動には関わりたくない	50%
地域の指導は地域に任せる	17%
できる範囲で地域の指導にも関わりたい	25%
地域の活動とも積極的に連携したい	0%
兼職兼業を活用して、地域の指導者として関わりたい	8%

地域移行となったら、できれば部活動には関わりたくない理由	
・休日を休日だと思いたいから。 ・最終的には任せたい。	

- ・業務が多忙すぎて部活動に出る余裕がない。指導できる部活動が現任校にない。
- ・自分の体調のことで不安がある。
- ・部活動は教員の業務ではないと考えているから。
- ・指導方針の違いがあると思うから。

学校の部活動は顧問として関わり、地域の指導は地域に任せる。理由

- ・生徒を保護者や地域に返し、時間活用についてメリハリがあったほうが良いと思うから。
- ・顧問としての役割はあると考える。

学校の部活動は顧問として関わり、できる範囲で地域の指導にも関わりたい理由

- ・移行期間も必要なので。
- ・継続して同じ生徒に関わりたいから。
- ・生徒の様子を把握したい。指導者との関係も大切だから。

兼職兼業制度を活用して、地域の指導者として関わりたい理由

- ・競技を盛り上げたいから。

④地域移行についての自由記述

- ・将来的には月から金曜日すべてになると思うが、その時期等を知りたい。
- ・本当に移行されるのか心配です。
- ・特に現中2の生徒が来年度、ある程度は納得できる状態で臨めるように丁寧な対応を早期からしてあげて欲しい。
- ・教員への負担も物理的だけでなく、心理的に生徒との信頼関係が崩れない形を模索していただきたい。
- ・平日に学校で部活動をしている以上、休日だけ切り離すのは難しいと思う。そもそも平日の部活動も勤務時間外である。
- ・できるだけ早く移行していただきたい。
- ・平日も地域に移行してほしい。また、文化部活動についても考えなければならない。